2024年(令和6年度)放課後等デイサービス自己評価アンケート集計結果

回答者:9名

	回答者:9名
①利用定員に対して指導訓練室等スペースとの関係は適切であるか	latu:8
①に対しての課題や工夫している点	・使える部屋数を減らしてから目が行き届くようになりました。 ・それぞれの療育に合わせた部屋の使い方ができる。 ・部屋が複数あり、利用者が過ごしたい部屋で活動出来るようになっている
②職員の配置数は適切であるか	ltu:8
②に対しての課題や工夫している点	・場合によっては、ONEの職員さんに送迎をお願いしているので適切とは言い切れず。ONEの職員さんが送迎不可の場合、職員が足りないので早急に考える必要あり。また、職員が居るのに送迎時間が被り車がない場合もあるので、車も検討する必要あり。 ・職員、児童数を事前に把握し、調整を行なっている。 ・規定人数、療育をする分には十分な人数を満たしている。
③事業所の設備等について、バリアフリー化の 配慮が適切になされているか	ltu:3
③に対しての課題や工夫している点	 ・車椅子対応の車が用意されている。 ・酸素ボンベの使用している子がいるので、使い方注意点などの研修を開いてほしい。 ・段差などがあるが、今現在利用に支障が出る利用者はいない。 ・今は車いすを使用している子はいないが、車いすを要する子や足の不自由な子が利用を始めるとなった時に考えていきたい。 ・玄関の階段、スタディへの入口、アトリエの段差など酸素を引いて歩くには歩きにくい様子があるので職員が持つようにしているが、近くにいないと無理やり引っ張って通っているのでスロープなどあったほうが良いが場所的に置けない。
④業務改善を進めるための目標設定と振り返りに、 広く職員が参画しているか	lativ:9
④に対しての課題や工夫している点	・目標を個人単位でできるところする ・研修やミーティングでよく話し合える場がある。 ・毎日支援会議をし、振り返りを共有してその日の支援に活かせるようにしている。 ・基本全社員での会議などを行なっており、パート・アルバイト職員にも共有している。 ・始業前や振り返りのミーティングを行っている。 また、月に一度のヒヤリハット会議や事業所会議にて職員間で話し合っている。 ・毎日13時から会議を行い振り返りや改善点など会議を設けている。
⑤保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	lätiv:8
⑤に対しての課題や工夫している点	・保護者の意見を尊重し、それに対しての支援ができるように話し合いが行われている。 ・保護者アンケートの結果を研修で見直し、改善を行う。 ・アンケート回収後、出た意見を基に職員間で会議を行っている。
⑥この自己評価の結果を、利用者も閲覧できるよう システム上で公開しているか	ltiv:7
⑥に対しての課題や工夫している点	・保護者のHUGにて公開されている ・システム上で結果の閲覧が可能。
⑦職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	latu:9
⑦に対しての課題や工夫している点	・みんなが発言しやすい環境がある。 ・定期的に研修が行われている。当日不参加の人でも後日内容が共有されるので、職員全員の知識が向上できている。 ・年に数回の職員研修を行っている。 ・必須の研修や支援向上の為に講師を招いて研修している。
⑧アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	ltu:8
⑧に対しての課題や工夫している点	・実際の現場の職員がアセスメントを行なっているので、日々の変化の細かい部分まで分析が出来ており素晴らしいと思います。 ・保護者や利用者様、職員のアセスメントシートを基に計画を立てている。 ・定期的なアセスメントの他に、支援後にフィードバックを行い常にニーズを確認、職員間で共有している。
⑨子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	はい:6
⑨に対しての課題や工夫している点	5領域に対応したアセスメントシートでしっかり行われている。
⑩活動プログラムの立案をチームで行っているか⑪に対しての課題や工夫している点	はい:9 ・毎日支援会議の場で意見交換をし、共有できている。 ・メイン立案:主任であることが多いが、他従業員も意見しやすい環境である。 ・話し合いのもと、プログラムを組んでいる。
⑪活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	はい:8
⑪に対しての課題や工夫している点	・季節にあったプログラムや子供たちが喜ぶイベントなど考えられている。 ・季節にあったプログラムや子供たちが喜ぶイベントなど考えられている。 ・季節・利用者の意見を反映し、楽しみながらできる様々なプログラムに取り組んでいる。 ・マンネリ化しないように日々変わったプログラムを組んでいる。 ・日々季節感や子供達の課題を取り入れつつみんなで楽しめるプログラムになるようにしている

①平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	はい:7
⑫に対しての課題や工夫している点	・休日、長期休暇は、平日の利用時間内では体験できない事を考えられている。 ・基本、個別支援計画や毎日行われるミーティングに沿った課題を意識し支援している。 ・子ども達に無理がないよう課題に取り組めるプログラムを提供できるようにしている
(第子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適 宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成 しているか	はい:8
③に対しての課題や工夫している点	・集団での活動ではあるが、難しい場合にはサポートしたり、個別での取り組みが行われている。・子ども達の課題に合わせて個別であった方が良いのか集団であった方が良いのか考えてプログラムを組んでいる。・月に一度の日曜日はイベントを行い集団活動を設定している。
④支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	läuv:9
(4)に対しての課題や工夫している点	・毎日行われていて、注意点、振り返りなどみんなで共有出来ている。 ・必ず支援前に打ち合わせを行なっている。 ・ミーティングでは、その日に気をつける子やお友達関係など把握し細かく見れるようにしていっている
⑤支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、支援 の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	はい:9
⑮に対しての課題や工夫している点	・その日の支援終了後ではないけど、振り返りをする場がある ・気づいたことがあればすぐ共有出来ている。帰り間際の事などは、次の日の支援会議で話し合いが行われている。 ・当日打ち合わせと前日の振り返りを同時に行なっている。すぐに共有が必要な事項は、当日すぐに共有されている。 ・終了後ではないが次の日のミーティングで振り返りをし、次回どうすればよいかなどみんなで共有している
⑥日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	はい:9
16に対しての課題や工夫している点	記録をとっており、支援に生かしている。
⑪定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサー ビス計画の見直しの必要性を判断しているか	はい:7
①に対しての課題や工夫している点	(記入なし)
(®ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	はい:7
®に対しての課題や工夫している点 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	(記入なし) はい:9
⑩に対しての課題や工夫している点	・先生からの連絡事項があった場合は、共有するようにしている。 ・子どもの情報に足りないことがある時は、学校と情報共有をし、支援に繋げています。 ・送迎時など、子どもの様子や気になることなどを聞き学校と積極的に情報交換するようにしている
⑩就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	ltu:4
⑩に対しての課題や工夫している点	・出来ていない場合もある。保護者からは様子を伺っている。 ・情報が足りない時には、以前利用していた施設の情報を取り入れている。
②学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	(はい: 4
②に対しての課題や工夫している点	・保護者参加型の事業所見学があり、情報の提供をしている。 ・利用者の得意なことなどをまとめ共有している。
②児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	はい:4
②に対しての課題や工夫している点	・講師の先生を招いて研修がされている。 ・療育センター等の研修を受けている。
②放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	tun:4
②に対しての課題や工夫している点	・うりんこくらぶとの交流やご兄弟が参加出来るイベントで交流を深めている。 ・児童館や公園、イベント等で、障がいのない子どもとの交流がある。 ・今後そのような施設を利用することがある時には交流を深めていきたい。 ・なかなか地域の子ども達と一緒に活動することはないが、今後は地域の子ども達と一緒に活動できる プログラムなどができると良いなと思う
②日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	[はい: 9

④に対しての課題や工夫している点	・連絡帳や対面で保護者様と話す機会がある時には、寄り添って話をしている。 ・連絡帳やメッセージ、お電話などで都度共有、相談を行なっている。 ・メッセージでのやり取りや申し送り時に困り事など相談できる環境を用意している。 ・日々気になったことや、様子など保護者様に伝えまた保護者様からも家庭での困りごとなども聞き、細かい課題に気づけるようにしている
⑤保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	はい:6
②に対しての課題や工夫している点	・保護者向けの座談会、親子イベントを設けている。 ・希望があれば行なっている。
⑩運営規程、支援の内容、利用者負担等について 丁寧な説明を行っているか	はい:8
⑥に対しての課題や工夫している点	・読み合わせが丁寧に行われている。 ・契約時に、丁寧に重要事項説明や契約書説明を行い、その後も質問があれば都度答えている。
②保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	はい:8
⑦に対しての課題や工夫している点	・保護者さんがどの職員にも相談しやすい環境づくりをしていきたい。 ・必要であれば会議にかけ助言、支援を行い、希望があれば一対一の相談も受けている。
®保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	(tu:7
②に対しての課題や工夫している点	・親子参加イベントや保護者会、座談会などの機会を設けている。 ・保護者参加のイベントを設け、保護者同士の交流を深める場を用意しています。 ・親子で参加できるプログラムを用意し保護者同士交流できる場を提供しているが、もう少し親子参加の プログラムを増やしていきたい
②子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	
②に対しての課題や工夫している点 ③定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、	何かあった時は、迅速に適切な対応が行われている。
連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	はい:7
⑩に対しての課題や工夫している点	月の活動内容を玄関に掲示しており、利用者や保護者の方に見てもらえるようになっている。 もう少し早く活動予定など発信していきたいと思う。
③個人情報に十分注意しているか ③に対しての課題や工夫している点	はい:8 書類を手渡しする時、個別ファイルで振り分けており間違いがないようにしている。
②障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	Idu 19
②に対しての課題や工夫している点 ③事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	伝わりやすい方法などを日々会議で相談し、考えている。 はい:8
③に対しての課題や工夫している点	・夏祭りでは近所の方々にチラシを手渡しし、当日来やすい環境にしている。 ・夏祭りは地域住民が参加できるようになっていたり、地元の会社から子どもたちのお仕事体験をいただいたりしている。 ・夏休みに行った夏祭りイベントでは、事業所関係者以外にも地域の方にも声掛けして参加してもらえる企画を用意した。 ・もう少し地域住民と交流できるプログラムがあると良いなと思う
ふ緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	はい:9
③に対しての課題や工夫している点	研修を通して職員は周知しており、保護者には施設内の掲示で周知している。 すべてマニュアル策定し提示している。
③非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	tiv:9
③に対しての課題や工夫している点	定期的に行われている。 状況を想定した訓練を定期的に行っており、消防士立ち会いでは年2回行なっている。
③ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する 等、適切な対応をしているか	はい:9
③に対しての課題や工夫している点 ③どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかに	<u>虐待防止・身体拘束適正化研修を定期的に行っている。</u>
ついて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に 十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービ ス計画に記載しているか	はい:7
③に対しての課題や工夫している点	危険な状況等やむを得ず身体拘束が一時的に必要になりかねない利用者様とは、保護者様に十分に 説明し同意をもらっている。
③食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	はい:7
③のに対しての課題や工夫している点	HUGで確認でき、食べないよう対応している。 アレルギーのものは提供しない。
③ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	tiv:9
③に対しての課題や工夫している点	起こった時にはすぐノートに記入して、ヒヤリハット会議の時に共有できるようになっている。 都度ヒヤリハットを共有し記録しており、月に一度会議も開かれる。